

申請団体	テーマ	事業名称	昨年度のサイクル関係の大阪府補助金	趣旨及び目的(事業概要)	補助金額
泉州観光プロモーション推進協議会	②生活・文化・アート ③スポーツ ④食 ⑥自然・景観	泉州サイクルート事業 (自転車で巡る関西の空の玄関口)	1,238 (千円)	関西国際空港のお隣である泉州地域は、歴史・文化・食・ものづくりのいずれも高いポテンシャルを持った地域であるとともに、我が国最大の自転車製品の生産地である堺市をはじめ、各市町が独自に自転車を活用したまちづくりを早期から進めているが、近年、自転車ツーリングを目的とした個人旅行者が増加している。 インバウンド客をはじめとするこれらの誘客を促進するため、泉州地域の資源のうち、特にインバウンド客が興味を持っている「食」と「体験」をテーマとした資源を自転車で巡るためのサイクルステーション機能の整備やルートマップ作成、マップのアプリ対応を行ない、ツーリング環境の向上に取り組むものである。	

大阪府部長の交代

酒井隆行 教育委員会 教育長	
中野時浩 総務部長	
阿形公基 財務部長	
岸本康孝 福祉部長	
金田透 監査委員 事務局長	
村上慶太郎 人事委員会 事務局長	

松井知事としっかり連携



教育常任委員会



知事としっかりと連携しながら、大阪府議会の活動に取り組んでいます。詳細は、新聞折込を4月末頃予定している『維新タイムズ』にて、ご確認ください。

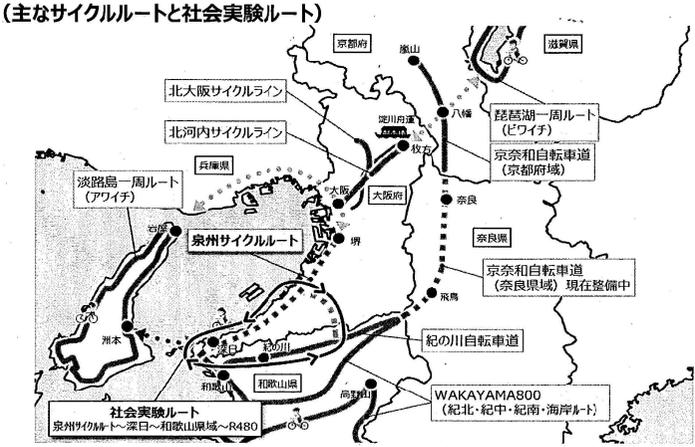
本年度のサイクル関係の大阪府補助金

【事業目的】
平成 28 年 12 月に策定した『Grandデザイン・大阪都市圏』にもとづき、各市町村が持つストックやポテンシャルを最大限に活かし、府県域にとらわれず広域的に連携させることで、圧倒的な魅力を備えた都市空間を創造していく。

【事業内容】
1. 広域サイクルート連携事業 **140万円**

- 関西各地域で取組みが進められている「泉州サイクルート」、「紀の川自転車道」、「淡路島一周(アワイチ)」、「琵琶湖一周(ビワイチ)」, さらに、「京奈和自転車道」等を連携させ、大阪湾をはじめ、関西一円の豊かな自然や世界遺産などの歴史・文化資源等を、誰もが楽しめるよう、自転車を活用した広域連携によるまちづくりをめざす。
- 平成 30 年度は、泉州地域の 9 市 4 町が進める堺市から岬町に至る泉州サイクルートを、和歌山方面へ拡大し、紀の川自転車道との広域連携に向けた社会実験を実施する。
- 本事業の財源は、全額「企業版ふるさと納税による寄附」による。

＜協力企業＞
あいおいニッセイ同和損保(株)、(株)アンド、(株)グリーン発電大分、(株)JT B 西日本、日鐵住金建材(株)、(株)日本エスコン、日本フレスト(株)、(株)日本旅行、他、輸送機械器具製造業 1 社 (五十首順)



自転車観光自治体熱く

近年、地域資源の魅力を発信するための有効なツールとして、サイクルーツリズムを力を入れる自治体が増えている。
和歌山県は平成29年、県内計約800kmのサイクリングロードを「WAKAYAMA MA800」と命名、動くサイクリングで楽しめる風景などをPRし、「サイクリング王国」としての知名度向上を図っている。京都府や奈良県と連携し、京都・嵐山から和歌山港に至る「京奈和自転車道」の開通を計画している。
愛媛県も29年、四国を一周する「四国一周1000kmサイクルート」を売り出すキャンペーンを開始。エントリー料金を払った参加者にオリジナルシリアルを贈る。「その日のシャワー」で走ってほしい、四国を巡るお遍路さんにも自転車観光をPRする狙いもあると担当者は語る。

参加者は年々増加傾向にあり、推計値は27年の約5万2千人から29年は約9万5千人に増えたといい、こうした状況を踏まえ、サイクルーツリズム・イベントと連携して「全国サイクルーツリズム連携推進協議会」を立ち上げた。
同法人の中島祥元代表理事は「徒歩よりも長い距離を移動でき、車よりも風を感じる」を主眼とする一般社団法人を主催する「9日の朝刊休みます」(9日は、「新聞休刊日」とし、新聞製作を休みます。)のため、9日(月)付朝刊は休業させていただきます。(ご了承ください) 産経新聞社



タリビックアップ
大谷 3 戦連続

府政報告会や勉強会等 定期的開催!

今後も、定期的開催しますので、お時間がございましたら参加してみてください。
また、府政報告などは、少人数でも出前報告致しますので、ご連絡下さい。



現在、自転車だけで大阪湾を一周することは出来ませんが、大阪湾一周(ワナイチ)を可能にすることで、南泉州の活性化に繋がっていきたいと考えます。広域での連携が必要になることから、今後、取り組みを進めてまいります。